② 良上　「優」に比べ、やや劣ると認められる内容のもの。
③ 良　設計図書、共通仕様書、施工管理要領等の一般的基準による事項に加え、提案の具体性や新規性が認められる内容のもの。
④ 良下　「良」に比べ、やや劣ると認められる内容のもの。
⑤ 可　設計図書、共通仕様書、施工管理要領等による事項は述べられているが、提案の具体性も特段の新規性も認められない内容のもの。
⑥ 不適格　設計図書、共通仕様書、施工管理要領等の一般的基準を満たしていない内容のもの。所定の枚数、提案数を超えているもの。

⑹ 評価点の付与方法

【判定方式】

評価項目の項目別配点は、評価指標により優／良上／良／良下／可／不適格を判定し、判定結果に応じ次のとおり付与する。

① 管理体制・手法　複数橋梁の床版取替・打替を適正に実施するための施工体制について、期待できる効果を含めて記述
・技術評価点（30点）　優30点・良上22.5点・良15点・良下7.5点・可０点・不適格
② 品質管理
②―１ 橋梁の床版（プレキャスト部材）の品質向上対策について、期待できる効果も含めて記述
・技術評価点(20点)　優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不適格
②―２ 橋梁の床版（現場打ち部材）の品質向上対策について、期待できる効果も含めて記述
・技術評価点(20点)　優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不適格
③ 安全管理　高所作業における安全対策について、期待できる効果を含めて記述
・技術評価点（30点）　優30点・良上22.5点・良15点・良下7.5点・可０点・不適格

⑺ 入札参加者の選定方法　技術提案の施工計画の内容により、標準案による満点100点の技術評価点を付与し、技術評価点が50点以上の者を入札参加者として選定する。なお、評価項目に１つでも不適格があれば選定しない。

⑻ 落札者の決定方法　競争参加申請者に技術提案を提出していただき、技術提案中の施工計画を評価し、技術評価点が50点以上の者を選定し、あらかじめ提出していた入札書を開札し､「契約制限価格」を「契約目安価格」と読み替え、契約目安価格の２割増しの範囲内にある入札額により算定される価格評価点に0.5を乗じた値を加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

① 技術評価点　各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）
② 価格評価点
０（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）
((Ｐ／Ｌ×100)－50)／(Ｘ／Ｌ－0.5)（0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ）
100―200×（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）(Ｓ≦Ｐ≦1.2Ｌ)
ここに、
Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）
Ｌ：契約制限価格
Ｘ：調査基準価格以上の最低入札価格
Ｓ：調査基準価格
ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。
③ 総合評価点：（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.5」とする。

⑼ 上記⑻において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑽ 配置技術者に関する事項　技術評価資料に記載された配置予定技術者の配置が困難となった場合に、評価の対象とした配置予定技術者の評価を満たさない技術者が配置された場合は、請負工事成績評定点を10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

⑾ 契約金額の決定方法　落札者が提示した入札価格に対して、確認協議を行い、確認協議完了後の価格を契約金額とする。なお、入札価格が契約制限価格を下回る場合は、確認協議を行わない。

⑿ 技術提案の履行に関する事項　受注者の責により入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

⒀ 技術提案にあたっての留意事項　技術提案書の作成にあたっては、特記仕様書、設計図書等に記載の制約条件等を十分に確認のうえ作成すること。条件を満足しない提案については、不適格とする。

4　入札手続等

⑴ 担当部局　〒920―0365 石川県金沢市神野町東170　中日本高速道路株式会社　金沢支社　総務企画部　経理・契約チーム　電話076―240―4935

⑵ 入札説明書等の交付期間、場所及び方法　入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書案、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。）を交付する。なお、割掛対象表参考内訳書も同様とする。
① 交付期間　平成30年10月３日（水）から平成30年11月16日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日10時00分から16時00分まで。
② 交付場所　記４⑴に同じ。
③ 交付方法　設計図書等はＣＤ―Ｒにより無料で交付する。なお、下記メールアドレスに申請すること。メールアドレス：kanakeiri@c-nexco.co.jp
④ 郵送による交付方法　会社名、住所、代表者名、担当者名､連絡先(電話／ＦＡＸ／Ｅ-mail）を記入し、上記メールアドレスに申請すること。
※件名は「北陸自動車道（特定更新等）富山ＩＣ～立山ＩＣ間床版取替工事（その１）」とすること。

⑶ 申請書等の提出期間、場所及び方法等　入札参加希望者は、建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号）第21条の４に規定する総合評定通知書の写し（最新のものであって、入札日の１年７月前の日以後のものに限る）、技術資料、技術評価資料、総合評価提案資料及び競争参加資格確認申請書、参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書案（以下「申請書等」という。）を提出するものとする。なお、技術資料、技術評価資料及び総合評価提案資料は、入札説明書に基づき作成するものとする。
① 提出期間　平成30年10月３日（水）から平成30年11月16日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日10時00分から16時00分まで。
② 提出場所　記４⑴に同じ。
③ 提出方法　記４⑴に郵送すること。(提出期限までに必着のこと。)なお、電送によるものは受け付けない。

⑷ 入札書の提出　入札書は封筒に封緘したものを提出すること。入札書が提出期日までに提出されない場合、競争参加資格がないものと判断する。
① 提出期間　平成30年10月３日（水）から平成30年11月16日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日10時00分から16時00分まで。
② 提出場所　４⑴に同じ。
③ 提出方法　４⑴に郵送すること。(提出期限までに必着のこと。)なお、電送によるものは受け付けない。

⑸ 技術提案のプレゼンテーション　技術提案のプレゼンテーションを下記の通り実施する。
① 時期　平成30年11月26日（月）を予定。
② 方法　技術提案の内容説明（30分以内）後に質疑応答（30分程度）を行う。
③ その他　申請者別のプレゼンテーション日時及び場所は追って通知する。

⑹ 開札（入札執行）の日時及び場所
① 開札日時　平成31年１月17日（木）９時30分
② 開札場所　中日本高速道路株式会社　金沢支社　入札室

5　その他

⑴ 契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

⑵ 入札保証金及び契約保証金
① 入札保証金　免除
② 契約保証金　納付。ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。